

おokayまものづくり大学

『音響・振動技術セミナー』（第1回）のご案内

（第14回岡山振動音響技術研究会と共催）

岡山県では、県内企業のものづくりの高度化を支援しております。その一環として、「おokayまものづくり大学」と銘打ち、講習会等を開催しております。今回は、岡山振動音響技術研究会との共催により「音響・振動技術セミナー」を開催しますのでご案内いたします。

日本の製造業におきましては、IoT・AIの活用による生産性の向上が急務となっております。このような背景を踏まえて、計測工学やデジタル信号処理などがご専門の広島工業大学の章忠氏をお招きし、デジタル信号処理のテクニックや注意すべきポイントなどについてご講演いただきます。また、岡山振動音響技術研究会の会員からの紹介として、船舶用エンジンの振動・騒音対策について梶原修平氏より講演いただきます。

多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

1 日 時 令和3年12月10日（金） 13:15～17:00

2 開催方法 「Zoom」によるWEB聴講

3 開催次第

13:15 開会

13:20～15:30（途中休憩10分を含む）

講演：「IoT・AI時代に求められるデジタル信号処理の基本技術と応用例」

講師：広島工業大学 工学部 知能機械工学科 教授 章忠氏

内容：ノイズ除去や信号分離・抽出などのために様々なアルゴリズムが考案されている。しかし、それらはそれぞれの特徴があり、正しく理解して使用する必要がある。本講演では、実際の現場で役に立つ、専門知識が少ない方でも理解できるよう、データ分析の基礎から応用まで、平易に解説する。さらに、デジタル信号処理のテクニックや注意すべきポイントなどについても、生体信号や音声信号、振動信号など、具体例を交えて説明していく。

15:40～16:25

講演：「平成における大型船用エンジンの振動・騒音問題とその対策」

講師：元 株式会社三井E&Sマシナリー 梶原修平氏

内容：大型商船のメインエンジンのほとんどを占める大型低速ディーゼルエンジンにおける大型（大出力）化、省エネ、環境対策の中での振動・騒音問題を取り上げ解説する。プロペラ推進軸系の振り振動対策、船体振動に及ぼす軸系縦振動（ダンパー）、不等間隔着火採用による振動対策、消振装置、機関室における騒音源とその対策など、平成時代（1989年～2019年）に開発されたエンジンと発生した問題や対策（技術開発）を紹介する。

16:25～16:55

質疑応答および懇談

17:00 閉会

（次ページに続きます）

- 4 定 員 100名
(申し込み者には、後日、参加方法をメールにてお知らせします。)
- 5 参加費 無 料
- 6 申込方法 下記申込先まで、メールまたはFAX（様式自由）にてお申し込みください。
先着順にて受け付け、定員に達し次第、締め切らせていただきます。件名を
「音響・振動技術セミナー参加」と記載し、本文に ①企業名（団体名）、②
所属名、③役職名、④参加者氏名、⑤所在地、⑥連絡先の電話番号、⑦E-mail
アドレス を明記してください。
- 7 申込締切 令和3年12月3日（金）
- 8 注意事項 本セミナーについて、許可無く無断で複製、編集、配信、レンタル等しないでください。
- 9 申込・問合せ先
岡山県工業技術センター応用技術部計測制御科 担当：辻、真田
TEL：086-286-9600
FAX：086-286-9630
E-mail：yoshio_tsuji@pref.okayama.lg.jp